

							内-3	シロップ剤	1日 0.15~4mg、1日1~4回で		
副腎皮質ホルモン分泌過剰症	アルドステロン・コルチゾール分泌抑制作用	3 $\beta$ -hydroxysteroid脱水素酵素阻害作用		ステロイド	トリロスタン	249	内-1	錠剤	1日初期量240mg、維持量240~480mg、3~4回で		
	ステロイド分泌改善作用	副腎皮質ホルモン合成阻害作用		非ステロイド	ミトタン	249	内-1	カプセル剤	1回500~1,000mg、1日3回から開始	★副腎癌	
透析施行中の腎性貧血	造血作用	骨髄 CFU-E (赤芽球コロニー形成細胞) 増加作用		ステロイド(アンドロスタン系)	メピチオスタン	249	内-1	カプセル剤	1日20mg、2回で	★乳癌	
尋常性ざ瘡	皮脂分泌抑制作用	ステロイドホルモンレギン減感作用		ステロイド	プレグナンジオール	2479	内-1	錠剤	1日2~6ug		
蕁麻疹、湿疹・皮膚炎群、薬疹、アレルギー性鼻炎	免疫抑制作用+鎮痒作用	ホスホリパーゼA2阻害+抗ヒスタミン作用		配合剤	ベタメタゾン/ド-マレイン酸クロルフェニラミン	2459	内-1	錠剤	1回1~2錠		
							内-3	シロップ剤	1回 5~10mL		
男子性腺機能不全	アンドロゲン補充作用	アンドロゲン作用		ステロイド	メチルテストステロン	2462	内-1	錠剤	1日20~50mg	局方、★男子不妊症、末期女性性器癌の疼痛緩和、手術不能の乳癌	
					フルオキシメステロン	2469	内-1	錠剤	1日2~5mg、1~2回で		
前立腺肥大症	前立腺肥大抑制作用	抗アンドロゲン作用		ステロイド	酢酸ケロルマジノン	2478	内-1	錠剤	1回25mg、1日2回	★前立腺癌	
					徐放錠	1回50mg、1日1回					
					アリルエストレノール	2479	内-1	錠剤	1回25mg、1日2回		
思春期早発症	抗アンドロゲン作用/ゴナドトロピン分泌抑制作用			ステロイド	酢酸シプロテロン	249	内-1	錠剤	1日2~3回		
子宮内膜症	ゴナドトロピン分泌抑制作用	下垂体-卵巣系抑制作用		ステロイド	ダナゾール	249	内-1	錠剤 カプセル剤	1日200~400mg、1日2回で	★乳腺症(100mg製剤)	
排卵障害	ゴナドトロピン分泌促進/排卵誘発作用	視床下部下垂体エストロゲン受容体拮抗作用(フィードバック抑制消失)		非ステロイド	シクロフェニル	249	内-1	錠剤	1日400~600mg、1日2~3回で		
					クエン酸クロミフェン	249	内-1	錠剤	第1クール1日50mg、5日間開始	局方	

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬剤分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	索引		
1	ホルモン・抗ホルモン剤	更年期障害、卵巣機能低下	卵胞ホルモン補充作用	ステロイドレセプター結合作用／特異的蛋白生成促進作用		ステロイド(エストリオール系)	エストリオール	2475	内-1	錠剤	1回 0.1～1mg、1日1～2回	★老人性骨粗鬆症(0.5mg、1mg錠)			
						ステロイド	結合型エストロゲン	2479、332	内-1	錠剤	1日 0.625～1.25mg				
						ステロイド(エチニルエストリオール系)	メストランオール	2474	内-1	錠剤	1日 0.02～0.16mg を分服				
			ホルモンバランス調整作用	ステロイドホルモン前駆体作用＋テストステロン前駆体作用＋男性ホルモン作用＋卵胞ホルモン作用＋甲状腺ホルモン作用	配合剤	プレゲネロン／アンドロステンジオン／アンドロステンジオール／テストステロン／エストロン／乾燥甲状腺	2489	内-1	錠剤	1日2回					
		月経異常、黄体機能不全	黄体ホルモン補充作用	ステロイドレセプター結合作用／特異的蛋白生成促進作用		ステロイド(合成黄体ホルモン)	酢酸メドロキシプロゲステロン	2478	内-1	錠剤	1日 2.5～15mg、1日1～3回	★乳がん、子宮体がん(内臓がん)(200mg製剤)			
							ジドロゲステロン	2478	内-1	錠剤	1日 5～15mg、1日1～3回	局方			
							酢酸クロルマジノン	2478	内-1	錠剤	1日 2～12mg、1日1～3回				
							ノルエチステロン	2479	内-1	錠剤	1日 5～10mg、1日1～2回	★月経周期の変更			
			黄体ホルモン補充作用＋卵胞ホルモン補充作用＋脳下垂体ゴナドトロピン分泌抑制作用＋排卵抑制作用	黄体ホルモン作用＋卵胞ホルモン作用		配合剤	酢酸エチニジオール／エチニルエストラジオール	2482	内-1	錠剤					
							ノルエチステロン／メストラノール(1)	2482	内-1	錠剤	1日1回7～10日間				
ノルエチステロン／メストラノール(2)	2482						内-1	錠剤	1日1回						
ノルエチステロン／メストラノール(3)	2482						内-1	錠剤							
ノルゲステレル／エチニルエストラジオール	2482						内-1	錠剤	1日1回、7～10日間／1日1回、月経周期の第5日～3週間						
リネストレノール／メストラノール	2482						内-1	錠剤	月経周期の第5日～3週間						
					酢酸クロルマジノン／メストラノール	2482	内-1	錠剤	1日1回、7～10日間／1日1回、月経周期の第5日～3週間						

	末梢循環障害	循環改善作用	キナーゼ分解作用／キニン遊離作用		糖蛋白	カリジノゲナーゼ	249	内-1	錠剤 カプセル 剤	1日3回		
--	--------	--------	------------------	--	-----	----------	-----	-----	-----------------	------	--	--

241-249 ホルモン・抗ホルモン剤

内外注 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形 区分	剤形	用法	備考	線引き	
2	ホルモン・抗 ホルモン剤	慢性関節リウマチ、点 頭てんかん、気管支喘 息、ネフローゼ症候群	副腎皮質ホルモン 生成分泌促進作用	ACTH様副腎皮質 刺激作用		ペプチド	酢酸テトラコサチド亜 鉛	2411	注-1	注射薬	1日1回、必要があれば2~3日行う(筋注、 静注、点滴静注)。	★副腎皮質機能検査		
		下垂体性小人症、低身 長	成長促進作用	成長ホルモン作用 (肝ソマトメジン生 成分分泌促進)		ペプチド(成長ホルモ ン)	ソマトロピン(遺伝子組 換え)	2412	注-1	注射薬	1週間に0.175mg/kg、2~4回に分けて筋 注、6~7回に分けて皮下注			
										注-2	キット	1週間に0.175mg/kg、2~4回に分けて筋 注、6~7回に分けて皮下注		
		成長ホルモン抵抗性小 人症	成長促進作用	ソマトメジンC作用		ポリペプチド(天然型 ヒトソマトメジンC)	メカセルミン(遺伝子組 換え)	249	注-1	注射薬	1日1~2回食前皮下注、1日1回朝食前	★インスリン受容体 異常症		
		HIV感染症に伴う体重 減少	体重増加作用	肝ソマトメジン生 成分分泌促進作用		ペプチド(成長ホルモ ン)	ソマトロピン(遺伝子組 換え)	2412	注-1	注射薬	1日1回、皮下注、就寝前			
		末端肥大症・下垂体性 巨人症	成長ホルモン分泌 抑制作用	下垂体ソマトスタチン受 容体刺激作用		ペプチド(ソマトスタチ ン誘導体)	酢酸オクトレオチド	249	注-1	注射薬	1日2~3回皮下注	★消化管ホルモン産 生腫瘍		
								249	注-1	注射薬	4週毎に1回筋注	★消化管ホルモン産 生腫瘍		
		下垂体性尿崩症	抗利尿作用	遠位尿管における 水の再吸収促進 作用		ペプチド	バソプレシン	2414	注-1	注射薬	1日2~3回、皮下又は筋注	局方、★食道静 脈瘤出血の緊急処 置、下垂体性または 腎性尿崩症の鑑別 診断、腸内ガスの除 去(撮影前処置)		
		血友病A、von Willebrand病	止血作用	内因性第VIII因子・ von Willebrand因子 放出作用		ペプチド(バソプレシン誘 導体)	酢酸デスマプレシン	2419	注-1	注射薬	10~20分かけて緩徐に静注			
		甲状腺機能亢進症	甲状腺機能抑制作 用	抗甲状腺ホルモン 作用			チアマゾール	2432	注-1	注射薬	1日3~4回で、機能亢進症状がほぼ消失し たなら1~4週間ごとに漸減			
		著しい消耗状態	蛋白合成促進作用	蛋白同化ホルモン 作用		ステロイド(ノルテスト ステロン系)	デカン酸ナンドロロン	2443	注-1	注射薬	1回25~35mg、3週間ごとに筋注	★乳腺症、下垂体性 小人症、骨粗鬆症、 再生不良性貧血		
							フェニルプロピオン酸ナ ンドロロン	2443	注-1	注射薬	1回25mg、1週間ごとに筋注	★乳腺症、骨粗鬆 症、再生不良性貧血		
							アリルプロピオン酸ナド ロロン	2443	注-1	注射薬	1回25mg、1週1~2回筋注	★乳腺症、下垂体性 小人症		
							シクロヘキシルプロピオ ン酸ナンドロロン	2449	注-1	注射薬	1回20mg、10~20日間ごとに筋注	★骨粗鬆症		
					エナント酸メテノロン	2449	注-1	注射薬	1回100mg、1~2週間ごとに筋注	★骨粗鬆症、再生不 良性貧血				
急性低血圧・ショック、 局所出血、局所麻酔薬 の作用延長、気管支け いれん、心停止	末梢血管収縮、気 管支拡張、心刺激 作用	交感神経α、β受 容体刺激作用		カテコールアミン	エピネフリン	2451	注-1	注射薬	1回0.2~1mgを皮下注、筋注	局方、劇 ★虹彩 毛様体炎時におけ る虹彩癒着の防止				
急性低血圧・ショック	血圧上昇作用	交感神経α受容体 刺激作用		カテコールアミン	ノルエピネフリン	2451	注-1	注射薬	点滴静注:1回1mg、皮下注射:1回0.1~ 1mg	局方				

急性心不全	利尿作用/血管拡張作用	$\alpha$ 型ヒト心房性Na利尿ペプチド受容体刺激作用		カルベリチド	217	注-1	注射薬	1分間当たり0.1 $\mu$ g/kgを持続静注			
副腎皮質機能不全、炎症性疾患、自己免疫疾患、臓器移植、腫瘍	抗炎症作用/免疫抑制作用/代謝・循環改善作用	糖質副腎皮質ホルモン作用(ステロイドレセプター結合、特異的蛋白生成促進)		ステロイド(コルチゾン系)	コハク酸ヒドロコルチゾンナトリウム	2452	注-1	注射薬	静注、点滴静注、筋注:1回50~100mgを1日1~4回、緊急時1回	★ショック	
					リン酸ヒドロコルチゾンナトリウム	2452	注-1	注射薬	1回250~1,000mgを静注又は点滴静注	★ショック	
					リン酸ヒドロコルチゾンナトリウム	2452	注-1	注射薬	1日1回又は数回、1回100~1,000mgを静注又は点滴静注	★ショック	
				ステロイド(プレドニゾン系)	コハク酸プレドニゾンナトリウム	2456	注-1	注射薬	静注、筋注:1回10~50mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回20~100mg、1日1~2回	★ショック	
					酢酸プレドニゾン	2456	注-1	注射薬	筋注:1回5~60mgを1日1~3回		
					リン酸プレドニゾンナトリウム	2456	注-1	注射薬	静注、筋注:1回10~50mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回20~100mg、1日1~2回	★ショック	
					コハク酸メチルプレドニゾンナトリウム	2456	注-1	注射薬	1回125~2000mgを緩徐に静注又は点滴静注	★ショック、腎移植時の免疫抑制のみ	
					酢酸メチルプレドニゾン	2456	注-1	注射薬	筋注:1回40~120mg、1~2週おき		
				ステロイド(フッ素付加)	トリアムシノロンアセトニド	2454	注-1	注射薬	筋注:1回20~80mg、1~2週おき、関節腔内注射等:1回2~40mg、原則として投与間隔2週間以上、	★主に慢性関節リウマチ	
					酢酸トリアムシノロン	2454	注-1	注射薬	関節腔内注射等:1回5~40mg、投与間隔2週間以上	★主に慢性関節リウマチ	
					酢酸ハロプロドン	2454	注-1	注射薬	1回12.5~25mg関節腔内注入、投与間隔2~4週間	★慢性関節リウマチのみ	
					酢酸デキサメタゾン	2454	注-1	注射薬	筋注:1回1~8mg、1日1回、関節腔内注射等:1回0.8~6mg、原則として投与間隔2週間以上		
					バルミチン酸デキサメタゾン	2454	注-1	注射薬	1回4mg、2週に1回静注	★慢性関節リウマチのみ	
					メタスルホ安息香酸デキサメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬	静注、筋注:1回2~8mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回2~10mg、1日1~2回	★ショック	
					リン酸デキサメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬	静注、筋注:1回2~8mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回2~10mg、1日1~2回	★ショック	
	リン酸ベタメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬	1日1回又は数回0.5~4mg/kg静注	★ショックのみ					
	リン酸ベタメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬	静注、筋注:1回2~8mg、3~6時間ごと、点滴静注:1回2~10mg、1日1~2回	★ショック					
	リン酸ベタメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬	1回0.5~4mg/kg静注	★ショックのみ					
アレルギー性鼻炎、慢性関節リウマチ、関節炎	抗アレルギー、抗炎症、免疫抑制作用	糖質副腎皮質ホルモン作用+糖質副腎皮質ホルモン作用		配合剤	酢酸ベタメタゾン/リン酸ベタメタゾンナトリウム	2454	注-1	注射薬	筋注:1回0.1~1mL、症状により3~4時間ごと、関節腔内注射等:1回0.1~1.5mL、原則として投与間隔2週間以上、局所皮内注射:1回1~3mL、鼻腔内注入:1回1~3mL、1日1~数回		
男子性腺機能不全、男子不妊症	男性ホルモン補充作用			ステロイド	プロピオン酸テストステロン	2461	注-1	注射薬	1回25~50mg、1~3日間ごとに筋注		

					エナント酸テストステロン	2461	注-1	注射薬	1回100mg、7~10日間ごとに又は1回250mg、2~4週間ごとに筋注	局方、*再生不良性貧血、骨髄線維症、腎性貧血
前立腺肥大症	前立腺重量抑制作用	抗アンドロゲン作用		ステロイド	オキシセンドロン	2479	注-1	注射薬	軽症には週1回200mg、中等症以上には週400mg <sup>1</sup> ~2回で殿筋注	
					カブロン酸ゲストロン	2479	注-1	注射薬	1週1回200mg殿筋注	
視床下部性腺機能低下症	ゴナドトロピン分泌促進作用	下垂体受容体刺激作用		ペプチド(LH-RH)	酢酸ゴナドレリン	249、722	注-1	注射薬	1日12回(2時間間隔)皮下注	*下垂体LH分泌機能検査
中枢性思春期早発症	ゴナドトロピン分泌抑制作用	持続的下垂体前葉刺激作用(受容体down regulation)		ペプチド(LH-RH誘導体)	酢酸リュープロレリン	249	注-1	注射用(徐放製剤)	4週1回30ug/kg皮下注	*子宮内膜症、子宮筋腫、閉経前乳癌、前立腺癌(3.75注のみ)
更年期障害、乳汁分泌不全	細胞呼吸促進作用/創傷治癒促進作用				胎盤抽出物	325	注-1	注射薬	1日1回、毎日又は隔日皮下注	
更年期障害	ホルモン補充作用	卵胞ホルモン作用+アンドロゲン作用		配合剤	エストラジオール/テストステロン(1)	2481	注-1	注射薬	2~4週ごとに1回1mL筋注	
					エストラジオール/テストステロン(2)	2481	注-1	注射薬	2~4週ごとに1回1mL筋注	*骨粗鬆症
					エストラジオール/テストステロン	2481	注-1	注射薬	1日1回又は隔日に1回1~2mL、筋注又は皮下注	
					甘草酸エストラジオール/エナント酸テストステロン	2481	注-1	注射薬	2~4週ごとに1回1mL筋注	*卵巣欠落症状、骨粗鬆症
無月経	ホルモン補充作用	黄体ホルモン作用+卵胞ホルモン作用		配合剤	プロゲステロン/安息香酸エストラジオール	2482	注-1	注射薬	1日1回1mL筋注	
					カブロン酸ヒドロキシプロゲステロン/プロピオン酸エストラジオール	2482	注-1	注射薬	1週間に1回1mL筋注	*機能性子宮出血
機能性子宮出血	止血作用	毛細血管組織強化作用		ステロイド	結合型エストロゲン	2479、3329	注-1	注射薬	1回20mg、小児5~10mg静注又は筋注	*術中・前後の出血、鼻出血
	ホルモン補充作用	黄体ホルモン作用+卵胞ホルモン作用		配合剤	カブロン酸ヒドロキシプロゲステロン/安息香酸エストラジオール(2)	2482	注-1	注射薬	1週間に1回1mL筋注	

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類 番号	剤形区 分	剤形	用法	備考	線引き		
2	ホルモン・抗 ホルモン剤	卵巣機能低下	卵胞ホルモン作用			ステロイド(エ ストラジオール系)	安息香酸エストラジオール	2473	注-1	注射薬(懸濁)	1回 0.1~5mg、隔日又は毎日1回 筋注又は皮下注	局方、大乳汁分泌 抑制			
							プロピオン酸エストラジオール	2473	注-1	注射薬(油性)	1回 1~10mg、1週~1カ月ご とに筋注				
							吉草酸エストラジオール	2473	注-1	注射薬	1回 5~10mg、1~4週間ごとに 筋注				
							ステロイド(エ ストリオール系)	安息香酸酢酸エストリオール	2475	注-1	注射薬(油性)	1回 5~10mg、1~2週間ごとに 筋注			
							トリプロピオン酸エストリオール	2475	注-1	注射薬	1回 5~10mg、7~10日ごとに 皮下又は筋注				
							エストリオール	2475	注-1	注射薬(懸濁)	1回 5~10mg、7~10日ごとに 皮下又は筋注				
		月経異常、黄体機能 不全	黄体ホルモン作用				ステロイド(プロ ゲステロン系)	プロゲステロン	2477	注-1	注射薬	1日10~50mg、1~2回に分け筋 注	局方		
								カブロン酸ヒドロキシプロゲステ ロン	2477	注-1	注射薬	1週1回65~125mg筋注			
		乳腺症、女性化乳房	エストロゲン受容体 拮抗作用				ステロイド	エピチオスタノール	249	注-1	注射薬	1回10mg週1回4~8週間筋注			
		排卵誘発	卵胞成熟作用	卵胞ホルモン作用	卵胞ホルモン作用		ペプチド	下垂体性性腺刺激ホルモン	2413	注-1	注射薬	1日卵胞成熟ホルモンとして、75 ~150IUを連続筋注			
								精製下垂体性性腺刺激ホルモ ン	2413	注-1	注射薬	1日卵胞成熟ホルモンとして、75 ~150IUを連続皮下注又は筋注			
								卵胞ホルモン作用/黄 体形成ホルモン作用	ペプチド	注射用血清性性腺刺激ホルモ ン	2413	注-1	注射薬	1日1回1000~3000単位、連日3 ~10日間筋注	局方、★男子不妊 症
								黄体形成ホルモン作用	ペプチド	注射用胎盤性性腺刺激ホルモ ン	2413	注-1	注射薬	1日3000~5000単位を筋注	局方、★思春期遅 発症、停留嚢丸、 男子性腺機能不全 症 ★嚢丸・卵巣 機能検査
		子宮内膜炎	下垂体反応性低下 作用/ゴナドトロピ ン分泌抑制作用	持続的下垂体受容体 刺激作用			ペプチド(LH- RH誘導体)	酢酸リュープロレリン	249	注-1	注射薬(徐放 製剤)	4週に1回 皮下注	★子宮筋腫、★中 枢性思春期早発症 (ハイアル)、★閉経前 乳癌、前立腺癌 (3.75注のみ)		
										注-2	キット(徐放製 剤)	4週に1回 皮下注	★閉経前乳癌、前 立腺癌(3.75キット のみ)		
酢酸プセレリン	249							注-2	キット	4週に1回 皮下投与					
酢酸ゴセレリン	249							注-2	キット(徐放製 剤)	4週ごとに前腹部皮下投与	★前立腺がん、閉 経前乳がん(3.6mg のみ)				
末梢循環障害	循環改善作用	キニンノーゲン分解作用 /キニン遊離作用		糖蛋白	カリジノゲナーゼ	249	注-1	注射薬	1日1回筋注						

											注射液	重症の循環障害に1回40IUを添付の溶解液に溶解し、毎日又は隔日に筋注	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	-------------------------------------	--



241-249 ホルモン・抗ホルモン剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分 類番号	剤形 区分	剤形	用法	備考	線引き
3	ホルモン・抗 ホルモン剤	中枢性尿崩症	抗利尿作用	脳下垂体ホルモン; バソプレシン様(腎 尿細管水再吸収促 進)作用		ペプチド(バソプレシ ン誘導体)	酢酸デスマプレシ ン	2419	外-2	噴霧剤 (点鼻液)	1日1~2回鼻 腔内に投与		
										噴霧剤 (鼻腔内)	1日1~2回鼻 腔内に投与		
		夜尿症	抗利尿作用	脳下垂体ホルモン; バソプレシン様(腎 尿細管水再吸収促 進)作用		ペプチド(バソプレシ ン誘導体)	酢酸デスマプレシ ン	2419	外-2	噴霧剤 (鼻腔内)	1日1回鼻腔内 に投与		
		局所出血、鼻粘膜の充血、局 所麻酔薬の作用延長、気管支 けいれん	末梢血管収縮/ 気管支拡張作用	交感神経 $\alpha$ 、 $\beta$ 受容 体刺激作用		カテコールアミン	エピネフリン	2451	外-1	液剤	希釈し吸入、直 接塗布、点鼻 など	局方	
		中枢性思春期早発症	ゴナドトロピン分 泌抑制作用	持続的下垂体前葉 刺激作用(受容体 down regulation)		ペプチド(GnRH誘導 体)	酢酸ブセレリン	2499	外-2	噴霧剤 (鼻腔内)	1日3~6回	★子宮内腹 症、子宮筋 腫	
		更年期障害、卵巣欠落症状(ホ ルモン補充療法)	卵胞ホルモン補 充作用	ステロイドレセプター結 合作用/特異的蛋 白生成促進作用		ステロイド	エストラジオール	2473	外-5	貼付剤	1枚を下腹部、 背部のいずれ かに貼付、2日 ごとにはりかえ る		
											1枚を下腹部、 臀部のいずれ かに貼付、2日 ごとにはりかえ る		
											4.33mgを3~4 日ごとに1回 (週2回)下腹 部に貼付		
子宮内腹症、子宮筋腫	ゴナドトロピン分 泌抑制作用	持続的下垂体前葉 刺激作用(受容体 down regulation)		ペプチド(GnRH誘導 体)	酢酸ブセレリン	2499	外-2	噴霧剤 (鼻腔内)	月経周期1~2 日目から1日3 回	★中枢性思 春期早発症			
					酢酸ナファレリン	2499	外-2	噴霧剤 (鼻腔内)	月経周期1~2 日目から1日2 回				
妊娠末期子宮頸管熟化不全	エストラジオール 補充作用	ステロイドレセプター結 合作用/特異的蛋 白生成促進作用		ステロイド(エストラジ オール前駆体)	プラステロン硫酸ナトリ ウム	2459	外-6	膣坐剤	1日1回、週2 回膣深部に挿 入				

251 泌尿器官用剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き							
1	泌尿器官用剤	前立腺肥大に伴う排尿障害	前立腺肥大の腺組織・周囲組織の浮腫性腫脹の消退			配合剤	グルタミン酸/アラニン/アミノ酢酸	251	内-1	カプセル剤	1日3回									
							配合剤	オオウメガサソウエキス/ハコヤナギエキス/セイヨウオキナグサエキス/スギナエキス/コムギ胚芽油(1)	259	内-1	錠剤	1日3回								
								セルニチンポーレンエキス	259	内-1	錠剤	1日2~3回	*慢性前立腺炎							
								α1受容体遮断作用				塩酸タムスロシン	259	内-1	カプセル剤	1日1回				
												ナフトピジル	259	内-1	錠剤	1日1回				
												ウラビジル	214,259	内-1	カプセル剤	1日2回	*本態性高血圧症、腎性高血圧症、褐色細胞腫による高血圧症			
												塩酸テラゾシン	214	内-1	錠剤	1日2回	*本態性高血圧症、腎性高血圧症			
							塩酸ブラゾシン	214	内-1	錠剤	1日2~3回	*本態性高血圧症、腎性高血圧症								
		神経因性膀胱、不安定膀胱における頻尿・尿失禁 / 神経性頻尿、慢性前立腺炎・慢性膀胱炎に伴う頻尿・残尿感	膀胱平滑筋弛緩作用(抗ムスカリン作用)/膀胱運動抑制作用						塩酸オキシブチニン	259	内-1	錠剤	1日3回	*尿意切迫感						
														ベンジル酸誘導体	塩酸プロピベリン	259	内-1	錠剤	1日1回	
														塩酸フラボキサート	259	内-1 内-2	錠剤 顆粒	1日3回 1日3回		
		高血圧性尿失禁	膀胱平滑筋弛緩作用(β2受容体刺激作用)/尿道括約筋弛緩作用						塩酸クレンブテロール	225,259	内-1 内-2	錠剤 顆粒	1日2回 1日2回	*気管支喘息、慢性気管支炎、肺気腫、急性気管支炎の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難などの症状の緩解						
尿路結石		尿路結石生成の要因を抑制+排泄促進及び症状の緩解				配合剤	ピネン/カンフェン	251	内-1	カプセル剤	1日3~4回									
												ウラジロガシエキス	259	内-1	カプセル剤	1日3回				
3	泌尿器官用剤	前立腺及び膀胱疾患の経尿道的手術時、その他泌尿器科手術時並びに術後の洗浄	尿道、膀胱の開存性の維持/内視鏡視野の確保/切除組織片・血液の除去				ドーソルピトール	251	外-1	液剤(塩酸)	手術など必要に応じて適宜増減									
							配合剤	ドーソルピトール/ロ-マンニトール	251	外-1	液剤	経尿道的に膀胱及び尿道を洗浄								

252 生殖器官用剤

内注外区分	分類名	主たる効能	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き		
3	生殖器官用剤	非特異性膣炎	自浄作用回復作用／膣粘膜細胞角化促進作用／炎症に対する膣抵抗増強作用				エストリオール	252	外-6	膣錠	1日1回0.5～1mg、膣内挿入	★子宮頸管炎、子宮膣部びらん			
							クロラムフェニコール系	クロラムフェニコール	252	外-6	膣錠	1日1回			
		カンジダ起因膣炎、外因膣炎	細胞質膜変性作用					マクロライド系	ピマリシン	252	外-1	軟膏剤	1日数回塗布	★外陰膣カンジダ症、次の皮膚カンジダ症：カンジダ性爪周囲炎、カンジダ性指 間びらん症、カンジダ性間擦疹、乳児寄生菌性紅斑	
								アゾール系	クロトリマゾール	252	外-6	膣錠	1日1回、膣深部に挿入	★カンジダに起因する膣炎、外陰膣炎	
								イミダゾール系	硝酸エコナゾール	252	外-6	膣坐剤	1日1回50mg、膣深部に挿入		
									硝酸オキシコナゾール	252	外-6	膣錠	1日1個、膣深部に挿入、1日1回600mg 6日間継続		
									硝酸ミコナゾール	252	外-6	膣坐剤	1日1回1個、膣深部に挿入	★カンジダに起因する膣炎、外陰膣炎	
									硝酸イソコナゾール	252	外-6	膣錠	1日1個100mg、膣深部に挿入6日間継続		
		ポリエン系	トリコマイシン	252	外-6	膣錠		経過措置							
		トリコモナス膣炎	抗原虫作用					チニダゾール	252	外-6	膣錠	1クールとして1回200mgを1日2回7日間			
								メトロニダゾール	252	外-6	膣錠	1クールとして1日1回250mg、10～14日間膣内に挿入			

253 子宮収縮剤

内注外 区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分名	薬効分類 番号	剤形区 分	剤形	用法	備考	線引き
1	子宮収縮剤	子宮収縮促進並びに子宮出血の 予防・治療(胎盤娩出後、子宮復 古不全、流産、人工妊娠中絶)	子宮平滑筋選 択的収縮作用 ／出血量減少 作用(胎盤娩出 期短縮)				マレイン酸メチルエルゴメト リン	253	内-1	錠剤	1日2~4回	局方	
		妊娠末期における陣痛誘発並び に陣痛促進	子宮頸管熟化 作用／子宮収 縮作用／分娩 誘発作用			プロスタグラン ンE2誘導体	ジノプロストン	249	内-1	錠剤	1時間ごとに 6回		
							ジノプロストンベータデクス	249	内-1	錠剤	1時間ごとに 6回		
2	子宮収縮剤	子宮収縮促進並びに子宮出血の 予防・治療(胎盤娩出前後、弛緩 出血、子宮復古不全、帝王切開 術、流産、人工妊娠中絶)	子宮平滑筋選 択的収縮作用 ／出血量減少 作用(胎盤娩出 期短縮)				マレイン酸エルゴメトリン	253	注-1	注射薬	1回0.2mg、 皮下注、筋 注又は静注	局方	
							マレイン酸メチルエルゴメト リン	253	注-1	注射薬	1回0.1~ 0.2mg静注、 又は1回 0.2mg皮下 注、筋注		
		子宮収縮の誘発、促進並びに子 宮出血の治療(分娩誘発、微弱 陣痛、弛緩出血、胎盤娩出前後、 子宮復古不全、帝王切開術、流 産、人工妊娠中絶)				ペプチド	オキシトシン	2414	注-1	注射薬	点滴静注	局方	
		分娩後の子宮弛緩、産褥時の出 血	子宮収縮作用			プロスタグラン ンF2α誘導体	ジノプロスト	249	注-1	注射薬	1回緩徐に 静注		
		妊娠末期における陣痛誘発・陣 痛促進・分娩促進、卵膜外投与 (治療的流産)	子宮収縮作用 ／分娩誘発作 用			プロスタグラン ンF2α誘導体	ジノプロスト	249	注-1	注射薬	点滴静注/ 持続静注	★腸管ぜん 動運動 亢進	
						ジノプロストロメタミン	249	注-1	注射薬	静脈内に点 滴又は持続 注入			
3	子宮収縮剤	妊娠中期の治療的流産	子宮収縮作用 ／子宮頸管拡 大作用			プロスタグラン ンE1誘導体	ゲメプロスト	249	外-6	坐剤	3時間ごとに 挿入		

255 痔疾用剤

内注外区分	分類名	主な適応症	薬理作用1	薬理作用2	薬理作用3	組成・構造	成分	薬効分類番号	剤形区分	剤形	用法	備考	線引き
	痔疾用剤	痔核の症状の緩解	血栓、出血抑制作用／浮腫抑制作用／創傷治癒促進作用				トリベノシド	255	内-1	カプセル剤	1日3回		
			循環機能調節作用／線維素溶解作用／抗炎症抗浮腫作用／組織修復作用				静脈血管叢エキス(雑食動物)	255	内-1	舌下錠	1日3回		
			肉芽形成促進作用／消炎、鎮痛作用				メリロートエキス	255	内-1	錠剤	1日75~300mg、3回で	大外傷・手術に伴う軟部腫脹の緩解	
			血栓器質化作用＋緩下作用			配合剤	パラフレボン／センナ末	255	内-1	錠剤	1日3回		
			消炎作用／抗浮腫作用＋血管壁透過性抑制作用／末梢循環促進作用／抗凝血作用／組織修復促進作用			配合剤	プロメライン／酢酸トコフェロール	255	内-1	錠剤	1日3~4回		
			血管拡張と血流量増大作用／抗炎症作用＋血管壁脆弱性改善作用			配合剤	メリロートエキス／ルチン	255	内-1	錠剤	1日3~4回		
2	痔疾用剤	内痔核	上痔静脈圧迫閉塞作用／止血作用／痔核の硬化萎縮作用				フェノール	255.261.732	注-1	注射薬	1回5mLを粘膜下に注射		
			炎症惹起作用／組織硬化作用／血流量減少作用			配合剤	硫酸アルミニウムカカオバタータンニン酸	255	注-1	注射薬	1つの生痔核あたり2%溶液として0.5~1.0mL		
3	痔疾用剤	痔核・裂肛の症状の緩解	殺菌作用／局所の創傷治癒促進作用				大腸菌死菌	255	外-1	軟膏剤	1日1~3回塗布又は注入		
			肉芽形成促進作用／抗炎症作用／抗菌作用＋鎮痛作用＋鎮痛作用＋抗ヒスタミン作用＋抗菌作用			配合剤	シコンエキス／アミノ安息香酸エチル／塩酸ジブカイン／塩酸ジフェンヒドラミン／セトリニド	255	外-1	軟膏剤	1日1~3回塗布		
									外-6	坐剤	1日1~3回肛門内に挿入		
									外-6	坐剤	1日1~3回肛門内に挿入		

	鎮痛作用＋粘膜保護作用		配合剤	リドカイン／アミノ安息香酸エチル／次没食子酸ピスマス	255	外-6	坐剤	1日1個、1日1～3回肛門内に挿入	
	正常肉芽新生促進／消炎・鎮痛作用＋鎮痛作用＋殺菌作用		配合剤	エビジヒドロコレステリン／アミノ安息香酸エチル／スルフィンソミジン	255	外-6	坐剤	1日1～3回肛門内に挿入	
	末梢血管収縮作用＋局所収斂作用		配合剤	塩酸 2-(3,4-ジヒドロキシフェニル)テトラヒドロ-1,4-オキサジン／乳酸アルミニ	255	外-6	坐剤	1日1～3回肛門内に挿入	
	局所感染防御作用／肉芽形成促進作用＋抗炎症作用		配合剤	大腸菌死菌／ヒドロコルチゾン	255	外-1	軟膏剤	1日1～3回塗布又は注入	
						外-6	坐剤	1日1～3回肛門内に挿入	
	抗炎症作用＋殺菌作用＋鎮痛作用＋収斂、止血作用		配合剤	ヒドロコルチゾン／硫酸フラジオマイシン／塩酸ジブカイン／エスクロシド	255	外-1	軟膏剤	1日1～3回塗布又は注入	
						外-6	坐剤	1日1～3回、1回1個肛門内	
	抗炎症作用＋鎮痛作用		配合剤	吉草酸ジフルコルトロン／リドカイン	255	外-1	軟膏剤	1日2回肛門内に注入	
						外-6	坐剤	1日2回肛門内に挿入	
	抗うつ血作用／血栓形成抑制作用／門脈血流量低下状態改善作用／浮腫抑制作用／血管透過性亢進抑制		配合剤	トリベノシド／リドカイン	255	外-1	軟膏剤	1日2回	
						外-6	坐剤	1日2回朝夕塗布又は注入	
肛門疾患における鎮痛・鎮癒、肛門のびらん・炎症	鎮けい作用／鎮痛作用＋局所収斂作用／止血作用		配合剤	ロートエキス／タンニン酸	255	外-6	坐剤	1日1～3回肛門内に挿入	